R7年度No.29 R7.11.21(金)校長室から保護者の皆様へ 串高通信

1 17日(月) 「夢や憧れを持ち,自分の無限の可能性を信じよう」──進路講演会



JAL鹿児島支店長の中山洋彦さんの講演会を、全校生徒対象に開催しました。また、JALふるさとアンバサダー客室乗務員の山本麻美さんにもお越しいただきました。

中山さんは、会社や仕事の説明を皮切りに、様々なご経験……失敗(ゴンザレス?)、苦悩(コミュニケーション力)、辛苦(経営破綻)、出会い(旧壱万円札のおばあちゃん、稲盛会長、松井秀喜選手)等を、ユーモアを交えながら紹介(エピソードの詳細は子どもさんから聞いてください)。結

びに、「他人と過去は変えられないが、自分と未来は変えられる!」とのメッセージをいただきました。講演後は、中山さんと山本さんを生徒たちが囲むシーンも。やはり「憧れの職業」ですね!生徒の関心の高さがうかがえました。感想には、「目の前のことを、自分を見つめ直すきっかけにできるようになりたい」「いろんな事に気づき、すぐに行動したい」「失敗を恐れない勇気を持ちたい」等の前向きなコメントが多く見られました。



2 16日(日) 串高生が地域イベントに参加しました!



いちき串木野市の総合体育館駐車場で,産業まつりが開催されました。生徒会役員を中心とするボランティア部隊が,飲食スペースの美化清掃活動やイベントの盛り上げに貢献しました。

また,東市来のふるさと学園で開催された信成会秋 まつりには,アーチェリー部が参加。試射のほか,体験 コーナーを設置し,盛り上げに一役買いました。部員た ちの丁寧なレクチャーで,小中学生たちもアーチェリー に興味津々の様子。

生徒たちは様々なイベントを通して、地域から励まされ、いろんな経験を積み重ねています。







3 19日(水) 各学級代表が校内ビブリオ本選に登場!

6人の代表者が、読書体験をもとにおすすめの1冊を手に取って紹介。各自の作品への思いがそれぞれの持つカラーで伝わってきました。発表後に投票が行われ、山口結生君(2年生冠中出身)が紹介した『N』(道尾秀介著 2024年6月)がチャンプ本に選ばれました。

インスタもご覧ください。串木野高校頑張っています! (文責 立森)